

事業者向け

就労継続支援B型 自己評価表（公表）

事業所名：多機能型事業所 りらくす新庄

記入年月日：令和8年2月1日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>				
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			<input type="radio"/>		建物の構造上難しい所もありますが、可能な範囲での設置に向けて検討していきます。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>			勤務体制の関係から参加できていない職員にも、意見を求める場を作ることを考えていきます。
	5	家族向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>		
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>				
	9	アセスメントを適切に行い、利用者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>				
	10	利用者の適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>				
	14	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>				
	15	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>				
関係	16	障害者相談支援事業所のサービス担当者会議にその利用者の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>				
	17	他障害福祉サービス（移動支援、GH等）との情報共有を適切に行っているか	<input type="radio"/>				
	18	医療的ケアが必要な利用者を受け入れる場合は、利用者の主治医等と連絡体制を整えているか			<input type="radio"/>		これまで医療的ケアが必要な利用者がいなかったため、体制整備はありません。

他機関や家族との連携	19	以前に利用していた学校や生活介護、就労事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			情報共有と相互理解に努めておりますが、すべての利用者について十分に行えているとは言えない状況です。
	20	他生活介護や就労事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		相談員やグループホームの職員を介して、情報をお伝えするようにしていることが多いです。
	21	他機関より、助言や研修を受けているか	○			外部研修への参加や他事業所からの助言を受けています。
	22	地域の方との交流や、事業所外の方と活動や交流する機会があるか		○		交流を持ちたい意向はあります。どのような関わりや活動が可能なのか検討をしていきます。
	23	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	24	利用者の状況や課題について家族と共有しているか	○			
家族への説明責任等	25	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明させていただいていますが、年数が長くなるとその間に変更される部分もあるため、定期的にお知らせや通知を出させていただくようにしています。
	26	家族からの悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	28	利用者や家族からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、利用者や家族に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を利用者や家族に対して発信しているか		○		会報の作成はありません。行事予定については細目にお伝えするようにしています。
	30	個人情報に十分注意しているか	○			
	31	コミュニケーションが取りにくい利用者や家族との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時等の対応	32	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		まだ、そのような事業運営にはなっていませんが、前向きに検討していきます。
	33	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		十分に周知していくための取り組みを考え、実施していきます。
	34	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	35	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	36	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、利用者や家族に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	○			
	37	食物アレルギーのある利用者について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	38	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			